

茅ヶ崎同盟教会 教会学校だより

2005年度年間暗誦聖句 (こどもさんびか2番)

この水をのむものはだれでも、またかわくであろう。しかし、わたしが与える水をのむものは、いつまでも、かわくことがないばかりか、わたしが与える水は、その人のうちでいずみとなり、えいえんの命にいたる水が、わきあがるであろう。 ヨハネによる福音書4章13～14節

2005年3月21日に教会学校・春のお楽しみ会が行われました。昨年度までは夏休み中の行事でしたが、今年からは春休みに行くことになりました。春分の火振り替え休日に教会に集まって、ビデオやゲーム、おもちゃパーティと楽しい1日を過ごしました。当日の様子を幼・小低学年担当の稲津悠紀先生が報告します。

2005年春のお楽しみ会レポート



毎年、夏休みの終わりに宿題工作を兼ねて行っていた「お楽しみ会」を、今年からは春休みに変更することになり、3月21日(春分の日振替え休日)に9時から開催しました。いつものCSのお友だち6名と新しい子ども3名、お母さん1名と教師を含めた20名が集まりました。礼拝はイザヤ書43:4とサムエル記16:7から「たいせつなきみ」というテーマでビデオ映画を観ました。30分程度の映画でしたが、幼児から大人までみんなで真剣に見入っていました。ストーリーはダメ印だらけの木製人形が創り主に会い、そんな自分を心から大切に思い、愛して下さるというものでした。鑑賞後、神さまも私たち1人ひとりを創り愛して下さっているというメッセージがありました。そしてCSこどもさんびか「きみはとくべつ」をみんなで歌いました。



礼拝後,子どもたちの自己紹介を行い,続けて早坂先生によるラップとトイレットペーパーの芯を使っての「飛び出すビックリおばけ」の工作をしました。みんな,懸命になって作り,それぞれ出来たもので遊んでみました。工作をしている間にサンルームでは,2台のもちつき器からおもちの蒸けるいい香りがただよい,テーブルにはあんこ,きなこ,大根おろし,のり,しょうゆが準備され,工作が終わると一斉におもちパーティに参上となりました。つきたておもちをちぎっては,それぞれ好きなものに入れて思う存分,お腹いっぱいにたべました。大人も子どもも満足で,どの顔も笑顔であふれていました。

最後は,大人と子どもも一緒にゲームです。背中合わせゲームをした後,恒例のイスとりゲームをしました。第1回戦の優勝は祝ちゃん,そして第2回戦はユキちゃんでした。ユキちゃんの旦那で控え目なイソちゃんも加わっていましたが,ユキちゃんの威圧力に負け,すぐに沈没しました。どこかで「家庭での力関係が丸見え」なんていう声が聞こえました。気がつくと,アッという間に時間が過ぎ,予定の12時に閉会となりました。心も,お腹も,顔も,しあわせな1日でした。(稲津悠紀 記)



編集後記 (April, 5 th.2005 Updated)



久しぶりにホームページのCSコラムを更新しました。今年もイースター朝食会や夏期学校などの報告をホームページを通してお伝えしていこうと考えております。教会学校ではどなたでも歓迎しております。日曜日の朝9時にどうぞお友だちと一緒に参加してください。(森本)